

牛久：学校周辺に見る自然

第48号 ひたち野うしく小

2020年12月6日発行

＜ 秋のみずべ公園 ～⑦甲虫（こうちゅう）のなかま ＞

ひたち野うしく小4年生と歩いた秋のみずべ公園、今回はテントウムシなど甲虫こうちゅうのなかまです。



ナナホシテントウ（左）と、その幼虫ようちゅう（中・右）。



ナナホシテントウは、成虫せいちゅうはそれほどたくさんは見つかりませんが、幼虫ようちゅうはあちこちで見つけてくれましたね。あまりに姿すがたが違うので、同じ種類しゅるいと聞いてびっくりしている子もいました。

ハッカもまだ咲さいていて、コアオハナムグリが花粉かふんやみつをなめていました。

葉はを食べるアオドウガネや、ミミズなどの死体しりを処理してくれるオオヒラタシデムシも見つけましたね。

ハッカの花粉かふんやみつをなめるコアオハナムグリ。



葉はを食べるアオドウガネ。



オオヒラタシデムシ（左）と、クヌギシギゾウムシの幼虫ようちゅう（右）。

クヌギのどんぐりを割わって、クヌギシギゾウムシの幼虫ようちゅうを見つけ出した子もいました。好奇心旺盛こうきしんおうせい、生きもの大好きな子どもたちに、私も励はげまされます。

【理科支援員：宮内】